



いのちを守る10のポイント

私たちの住む家は火災につながる危険がいくつもあります。
その原因の多くは私たちの身近なところから発生しています。
住宅火災から家族を守るために、「住宅防火いのちを守る10のポイント」として
4つの習慣と6つの対策について取り組みましょう。

4つの習慣



寝たばこは絶対にしない、
させない



ストーブの周りに
燃えやすいものを置かない



コンロを使うときは
火のそばを離れない



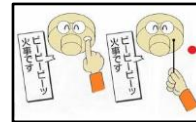
コンセントはほこりを清掃し、
不必要なプラグは抜く

6つの対策



出火防止

火災の発生を防ぐために、
ストーブやコンロ等は**安全装置**
の付いた機器を使用する



早期発見

火災の早期発見のために、
住宅用火災警報器を定期的に点検し、
10年を目安に交換する



延焼 拡大防止

火災の拡大を防ぐために、部屋を
整理整頓し、寝具、衣類及び
カーテンは、**防災品**を使用する



初期消火

火災を小さいうちに消すために、
消火器等を設置し、
使い方を確認しておく



早期避難

お年寄りや身体の不自由な人は、
避難経路と避難方法を常に確保し、
備えておく



地域の 助け合い

防火防災訓練への参加、
戸別訪問などにより、
地域ぐるみの防火対策を行う